

スクリーン ミニレポ

本誌は、当社の最新のニュースと事業活動をお知らせする月刊情報誌です。

目次

- ・スクリーン、TOWA、堀場で共同出資会社を設立
- ・環境管理システム「ISO14000」のホームページを刷新
- ・「レナトス」が技術賞を受賞
- ・「セミコン KOREA」展に次世代半導体装置を紹介
- ・エンターテインメント CD-ROM が「Mac World」展で大盛況
- ・高画質 CD-ROM 素材集の新作発売

スクリーン、TOWA、堀場で共同出資会社を設立 電子機器の中古装置のリサイクル事業を展開(1999年3月16日付発表)

当社は、TOWA(株)(株)堀場製作所との共同出資により新会社「株式会社サーク」を4月2日に設立し、半導体・電子機器関連の中古装置をリサイクルする事業に進出します。

半導体業界における設備投資は未だ抑制傾向にあり、既存設備の増強や入れ替えは最先端の装置でなく中古再生装置で賄いたいというニーズが高まりつつあります。一方、装置メーカーにおいても省エネルギー、資源の再利用、リサイクルなど環境との調和が不可欠となってきており、品質保証や保守パーツの供給、アフターサービスなどの装置メーカーのサポートによって、中古再生装置の利用はユーザーの投資負担を大幅に軽減しつつ生産を強化できるものと注目されています。また、これまでの装置買い取りの設備投資ではなく、投資資金を抑制したオペレーション・リースの採用が検討されつつあり、将来のリースアップ後の装置転売ビジネスが盛んになると予想されます。国内での中古再生装置の市場規模は年間50億円、潜在的な需要を含めると年間100億円から200億円と見込まれています。

この度の新会社は、このようなニーズや市場環境に対応したもので、3社の技術力、販売網やサービス網を最大限に活用

して、再生・改造した中古装置を市場に提供していき、これによりシェアの拡大を目指します。

操業開始時には、主に半導体製造装置を取り扱い、排気ガス測定・分析装置、医療用機械器具、精密金型、電子部品用生産・検査装置など順次対応製品を増やしていきます。

<会社の概要>

- 社名 : 株式会社サーク
 本社所在地 : 京都市南区
 資本金 : 8,000万円
 (出資比率)スクリーン 60%・TOWA 20%
 堀場製作所 20%
 設立日 : 1999年4月2日
 業務開始日 : 1999年5月1日
 役員構成 : 会長 羽田 運男(非常勤)
 社長 北林 智之(常勤)
 取締役 石田 暁(非常勤)
 取締役 堀場 厚(非常勤)
 取締役 坂東 和彦(非常勤)
 取締役 辻 勝也(非常勤)
 取締役 三宅 重樹(非常勤)
 監査役 竹下 洸(非常勤)
 社員構成 : 初年度約10名、3年目約30名
 主な事業 : 半導体・液晶・プリント回路製造装置、排気ガス測定・分析装置、医療用機械器具、精密金型、電子部品用生産・検査装置などの中古装置・新古装置の下取り・再生・改造・販売・アフターサービス、部品のリサイクルおよびサービスパーツの販売。
 売上目標 : 初年度5億円。第3期(2002年3月期)には21億円を目指す。

環境管理システム「ISO14000」のホームページを刷新

当社はホームページの環境管理システム「ISO14000」を大幅に刷新しました。同ホームページは1994年から推進しているISO14000活動および製品の安全性に関わるISO9000活動を紹介するもので、今回、環境管理推進体制・認証取得状況・関連ニュースリリースなどを更新しました。また、半導体製造装置などの販売活動の中で、当社の環境管理について海外の顧客から問い合わせが多いため、英語のホームページを新たに制作しました。詳細をご覧になりたい方は次のURLにアクセスしてください。

日本語ホームページ : http://www.screen.co.jp/corporate/ISO14000/Environment_index.html



日本語の環境ホームページ画面

「レナトス」が技術賞を受賞

当社の製版統合システム「レナトス」が(社)日本印刷学会の技術賞を受賞しました。「レナトス」は1993年の発売以来、Macintoshを利用したDTPとの融合により高い生産性と多機能で注目を集め、システムの出荷台数は約2,500台(平均実勢1,200万円/台、約300億円)を超え、業界標準となっている当社の主力製品です。この度の受賞は、UNIXをベースにした製版システムの構築およびオブジェクト指向の技術を取り入れたソフトウェア開発といった技術の新規性、独自性が評価されたもの。「レナトス」は汎用ワークステーションの採用による低コスト化や新開発されたソフトウェアの搭載によ

る生産性の向上で、今後の発展性が大いに期待されています。この受賞を機に「レナトス」をはじめ当社の印刷関連システムが業界をリードし続けるよう常に最先端の技術開発に取り組んでいきます。



信頼性の高いサン・マイクロシステムズ社の最新ワークステーションUltraシリーズを採用した「レナトス」

「セミコンKOREA」展に次世代半導体装置を紹介

当社は、2月22～24日に開催された展示会「セミコンKOREA99」に高集積化・超微細化に向けての半導体製造装置をDNS Korea Co.,Ltd(KDNS)を通じてアピール。会場となったソウルのコンベンションセンターは、11,000人の来場者でにぎわいました。このたび紹介したのは、KDSNが製造したコータ・デベロッパ「K-Spin8」SK-3000」、ウエハー洗浄装置「FC-3000」FC-821L」、そして、液晶製造装置「SF-700/800G」TS-552/650G」です。昨年のアジア通貨危機のあおりを受けて経済的にも行き詰まった韓国では、半導体市場においても不況に直面、各デバ

イスメーカーの設備投資が完全にストップしていました。しかし、今年に入ってから明るい兆しが見え始め、今年設備投資額は昨年より倍増し、22億ドルが見込まれています。そういった状況下で開催された今回の展示会では、各社とも次世代プロセスに向けた取り組みが見える展示を行い、来場者からの注目を集めました。



FPDの歩留りを大幅に向上させる精密洗浄装置「TS-552/650G」

エンターテインメントCD-ROMが「Mac World」展で大盛況

当社は、2月18日～20日に千葉・幕張メッセで開催された展示会「Mac World Expo/Tokyo99」にエンターテインメントCD-ROMを出展しました。同展はApple社の国内最大の展示会で、今回は発売以来注目を集めているiMacや新型

マッキントッシュが出展されるとあって連日大盛況で、3日間で17万人もの来場者が詰めかけました。当社が出展したCD-ROMは、主人公と一緒に旅をするデジタル絵本「Station」や京都の祭礼や行事が体験できる「京の歳時百科」、「六道の辻」など大人から子供まで楽しめる娯楽系のもので、会期中の3日間で1,600枚以上を販売し、好評を博しました。

高画質CD-ROM素材集の新作発売(1999年3月4日付発表)

当社は、CD-ROM「MIXA(マイザ)イメージ・ライブラリー」に新作5タイトルを発売しました。同ライブラリーは1巻に50～160点の高画質画像データを収録し、著

作権使用料が不要でDTPやマルチメディアに広く使用できる好評のシリーズ。

《新作タイトル》

- 第51巻「草原・富良野」
- 第52巻「水のデザイン」
- 第53巻「クラフト四季暦」
- 第54巻「ヨーロッパの窓」
- 第55巻「ハーブ生活図鑑」



by MIXA IMAGE LIBRARY

スクリーンミニレポ No. 206
1999年3月26日発行

大日本スクリーン製造株式会社

〒602-8585
京都市上京区堀川通り寺之内上ル4丁目
Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500
発行人：広報室 原 浩